

旅行

ニュージーランド生まれ育ちですが、ニュージーランドをあまり旅したことがなく、自分の国についてあまり知識がないということに気づきました。一方、日本やアジアはたくさん旅行して、ある程度知識が深いと思います。今回のニュースレターでは、そのことについて書きたいと思います。

2022年までニュージーランドでほとんどの人生を過ごしてきたにもかかわらず、実は国内をほとんど旅行したことがなく、歴史や文化についてもあまり詳しくありませんでした。日本とは違って、ニュージーランドの歴史や文化について必修の授業が少ないので、日本で働き始めてから、このニュースレターを書くようになり、ようやくニュージーランドの伝統や歴史について詳しくなりました。それに対して、大学では日本や中国の文化を学び、日本やアジアをたくさん旅行してきました。知識は完璧ではありませんが、自分自身で勉強したり、旅回ったりしましたのでおそらくニュージーランドの知識よりは少しは良いと思います。



現在、私は日本の21の都道府県を訪れており、最近行ったのは宮城県の仙台です。21の都道府県の中でも、いくつかの都市を訪れています。ニュージーランドで訪れた都市は約10都市ほどで、各国で過ごした期間を考えると、驚きますよね。しかし、日本では21の都道府県を訪れたにもかかわらず、「それほど多くない」と沢山のの人に言われます。なぜなら、私の知り合いの中には既に47都道府県を制覇している人もいるため、私がここに住んでいる期間（約3年）や住む前に訪れた頻度を考えると少ないそうです。

2022年にこちらに引っ越す前、私は定期的に3か月ごとに来日し、そのたびにも新しい場所を訪れていました。最近、アプリで新しく行った都道府県を記録し始めたところ、関東地方のほぼ全ての都道府県（栃木と群馬以外）と、中部地方の多くの都道府県を訪れていることがわかりました。それに対して、四国にはまだ足を踏み入れていません。理由は、その地域に友達がいなくて、そしてまだ一緒に行ってくれる人もいないからです。

これまででお気に入りの都道府県を聞かれたら、福岡が一番です。昨年、福岡には2回訪れる機会があり、これまで旅行で食べ物にはあまり興味を持っていませんでしたが、福岡では食の旅行がこんなに楽しいものだと気づきました。福岡には美味しい料理がたくさんあり、観光地も豊富でした。空港から市街地へのアクセスの良さ、美味しい食べ物、海に近いこと、清潔さなどが、お気に入りの理由です。



糸島。福岡で撮った写真

ニュージーランドから日本へのフライトは長くて高額なので、多くの人にとって日本は一生に一度の旅行となるが多かったですが、現在の円安のおかげで、以前よりも訪れやすくなっています。多くの方は、1~2ヶ月という非常に厳しいスケジュールで、できるだけ多くの観光地を訪れます。同様に、教師として働く人々の中には、日本に来ることを自分のキャリアの休憩地点やスタート地点として捉えて、いる間にできるだけ多くの都道府県を訪れるニュージーランド人も沢山います。

話をニュージーランドに変えますが、私がニュージーランドをあまり旅行していない理由は、単純に一緒に行く人がいなかったからだと思います。ニュージーランドでは、多くの方が家族と一緒に出かけますが、私の家族はいつも同じ場所に行くことが多かったし、それほど出かけなかったです。それに加えて、毎年12月に日本に行くため、友達と一緒に旅行する機会を逃していました。（12月~2月末は夏休み）ニュージーランドでは多くの方がロードトリップ（車で旅行）をするのが一般的ですが、バスが比較的高価で、電車システムがほとんどないため、車を持っていない方にはニュージーランド旅行がしづらいです。ニュージーランド内で行きたい場所はたくさんありますし、将来的には行ける機会があればと思いますが、今のところは日本を旅行し続けて、いつかすべての都道府県をクリアしたいです。

FacebookやInstagramで香取市での生活や観光、ニュージーランドの文化など英語と日本語で発信しています。見ていただけたら嬉しいです。これから他のことも挑戦してみたいと思っているので、英語・企画・お手伝いでも何かあれば、是非Facebook・Instagram・3階の商工観光課にてお声掛けください。

